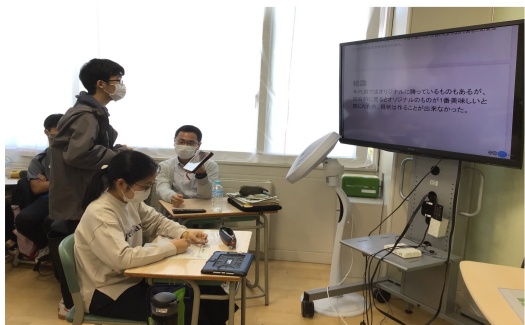


探究マルシェ開催!

開成校新聞

発行
開成中等新聞局
* * *
東区北22条東21丁目
TEL 788-6987

▶ 探究マルシェ発表の様子



10月8日、探究マルシェが行われた。昨年の探究マルシェは、新型コロナウイルスの影響で断念せざるをえなかったが、今年は学校全体をZoomで繋ぎ、発表教室と視聴教室を分け、感染防止策を取った上で行われた。また、発表者全体を三部に分け、複数の学年の発表を教室で視聴する形式を取った。

例年一・二年生の「試行錯誤発表会」は、夏休み明けに体育館で一・二年生のみで行

われていたが、今年は探究マルシェで発表する形となった。

三年生はペアで取り組む「コズモリサーチ」の発表を行った。各々が興味をもったことについて調査するという、昨年までにはない取り組みに挑戦した。

四年生は「PP」の発表を行った。PPの成果物や成長できたことをプレゼンした。

五年生は「コズモサイエンス」の中間発表を行った。テーマを持っている人が中心となってグループが作られたため、当日では多種多様な発表を見ることができた。

六年生は「コズモエッセイ」の発表を英語で行った。下級生からは、「英語で発表するために、今から英語を頑張りたい」といった前向きな感想が飛び出した。

初の発表形式であったため、途中で通信が途切れるなどのアクシデントが発生したが、コロナ禍ならではのユニークな行事となったのではないだろうか。

下級生は、来年以降の探究活動を知らずとも、上級生の発表を参考にできる良い機会となった。一方で、上級生は下級生から新たな発想や刺激を受けることができた。この貴重な経験を今後の探究活動に活かしていつてほしい。

新聞委員より

マンガ・アニメが流行 原因はコロナ禍か

最近マンガやアニメが注目を浴びている。近頃流行ったものといえば「鬼滅の刃」や「呪術廻戦」などである。また、「約束のネバーランド」なども流行しているといえるだろう。筆者は、これはコロナ禍と関係があると考えている。最近流行しているジャンルに「ダークファンタジー」というものがある。ダークファンタジーとはそもそも、一般的なファンタジー、つまり夢や希望、冒険などを押し出したものではなく、主人公に不利な世界を中心に描くようなものである。さらに敵と戦い、世の中の不条理を変えていく主人公を描くことによって、自分と重ねて勇気づけられる人が続出しているのではないだろうか。また、巣籠り需要が増え



▲教室内視聴の様子

たことも要因に挙げられる。結論付けると、ダークファンタジーと今のコロナ禍の結果大流行を引き起こしたのではないだろうか、ということである。このジャンルの今後が楽しみだ。
文責：1・1
新聞委員2名

コロナワクチンについて

札幌市でも中高生のワクチン接種が進む今、開成生はワクチンについてどのように考えているのだろうか。今回は二年生20人に「コロナワクチンについてどう思うか」という内容の調査を行った。結果、ワクチンを打つことに肯定的な人は16人であり、肯定的な理由は「コロナが心配だから」ということが挙げられていた。ワクチンを打

新聞局局員募集中!!

火曜日、木曜日、金曜日の放課後に活動しています。
1年生・2年生のまだ局活動に参加できない学年の皆さんを含め、新聞局に興味を持っている方の見学をお待ちしています!
また、新聞局室前で「生徒のひとりごと」や、広告・写真撮影などの依頼を随時募集しています。
気軽に書いてみて下さい!

新聞委員2名

つことに否定的な人は4人であり、「副作用が心配」といった理由が多く見られた。ワクチンについては賛否が分かれることが調査で分かり、打つか打たないかは個人の判断を尊重すべきである。ただし、両者に徹底したコロナ対策が求められることに変わりはないだろう。
文責：2・1

1/365



校舎の裏にある北22条雪子公園の工事が始まった。新聞局から見える公園がどのように変わっていくのか局員は楽しみにしている。



6年2組 あむさん：HRのためだけに午後残りたくない... (涙)

6年2組 ゆめさん：学生のときは早く大人になりたいと思うけど大人になると学生に戻りたいと思う無いものねだり。皆は大人になってほしいことはあるのかな?